



平成 27 年 6 月 26 日

各 位

会 社 名 コープケミカル株式会社
(コード 4003 東証第一部)
代表者名 取締役社長 小池 一平
問合せ先 総合企画部長 田村 洋一
(TEL. 03-3230-0916)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である全国農業協同組合連合会について、支配株主等に関する事項を以下のとおりお知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券等が 上場されている金 融商品取引所
		直接所有分	合算対象分	計	
全国農業協同 組合連合会	親会社	43.2	1.0	44.2	—

2. 非上場親会社等に関する決算情報の開示免除の理由

親会社である全国農業協同組合連合会（以下、「全農」といいます。）は、有価証券上場規程に定める親会社等に該当いたしますが、全農は「組合等」に該当するため、開示を免除されております。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置づけその他の上場会社と親会社等との関係

全農は、当社の議決権の 44.2%を保有し、かつ当社の売上の 75.1%（平成 27 年度 3 月期）を占め、重要な営業の方針を支配しているため、当社の親会社となります。

全農は、農畜産物の流通・加工・販売から、農業に関する技術・経営に関する指導助言に至るまで、わが国の農業及び食品産業を根底から支える組織であると同時に、生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋としての役割も担っている一方、当社は、これまで、全農とともに、肥料事業を主力とする農協系統の肥料メーカーとして成長・発展してまいりました。当社の販売高における全農向け販売実績は、平成 25 年 3 月期で 78.7%、平成 26 年 3 月期で 77.1%、平成 27 年 3 月期で 75.1%にのぼっており、当社は全農グループの肥料の主要製造拠点として位置づけられております。

また、平成 27 年 6 月 26 日に開催しました当社の第 104 期定時株主総会にて、同社から社外取締役 1 名、社外監査役 1 名を受け入れており、合わせて同社より平成 27 年 6 月 26 日現在において出向者を 7 名受け入れております。

(役員の兼務状況)

(平成 27 年 6 月 26 日現在)

役職	氏名	親会社における役職
社外取締役	天野徹夫	本所肥料農薬部長
社外監査役	山崎裕司	グループ会社統括部審査役

(出向の受入状況)

部署名	人数
営業部	5 名
農材開発部	1 名
総合企画部	1 名

(注) 平成 27 年 6 月 26 日現在の当社の従業員数は、192 名であります。

なお、全農及び当社の、親会社及び子会社としての関係は、平成 27 年 10 月 1 日に予定されております片倉チッカリン株式会社（以下「片倉チッカリン」といいます。）を存続会社とする弊社との吸収合併（以下「本合併」といいます。）により解消されることとなります。

当社が東日本を中心に米麦向け化成肥料に強みを持つ一方、片倉チッカリンは全国域で果樹・園芸用有機複合肥料に強みを持っております。本合併により、全国を網羅し、全ての作物に対応可能な国内最大級の肥料会社が組成されるとともに、全国域を網羅する全農グループ出資の化成肥料の製造拠点ができることとなりますので、全農には、本合併後の新会社においても、引き続き、主要な株主としての立場を維持して頂く予定です。

4. 親会社等との取引に関する事項

平成 27 年 6 月 26 日提出の有価証券報告書に記載の「関連当事者との取引」をご参照ください。

5. 親会社等との取引を行う際における少数株主保護の方策と履行状況

当社は、事業運営にあたっては、独自の経営判断と自己責任で自主的な経営を行なうことを基本方針としております。

全農との取引条件については、市場動向、景気動向を鑑み、每期価格交渉の上、決定しており、少数株主の保護に反することはないものと認識しております。

以 上